



助川山市民の森

このあたり一帯は1991年3月7日に森林火災が起きた場所であり、火災跡地の150haを「森林公園」として市民に貸されている



鳩石 (助川5)

(海防城) 初代海防参将が自陣を砲石に刻み、誓いを果たしたと言われています



鹿島神社 (鹿島2)

大同年間に鹿島神社より分霊し創建された。徳川光圀が奉獻したと言われます



鏡徳寺 (弁天3)

曹洞宗・本尊は釈迦牟尼仏



前坪天道塚 (幸町2)



田手沼弁天様 (城南2)



大山祇神社 (城南5)

登山路の合流地点に山の神が祀られている。祭日は12月6日



助川小5代桜 (助川2)

明治・大正・昭和・平成・令和と五代生きてきた桜



助川海防城跡 (助川5)

助川館(海防城)はこの地方を代表する史跡



日立二十三夜尊 (鹿島1)

縁日は毎月旧暦二十三日で、「縁結び」「金運」「合格」に恵まれる



饗梨神・八坂大神の石碑 (弁天3)

五穀豊穡・家内安全を願って信仰された



沼川弁財天 (弁天1)



山野邊氏家臣団墓所 (城南1)



勤労学徒殉難の碑 (助川5)

助川の史跡探訪

歴史の息づくまち助川。助川にはたくさんの史跡があります。普段見ている所も改めて見ると、こんな所があるんだと感動したりします。

助川の史跡を一部ご紹介します！



腰の塚麦地藏尊 (高鈴2)

無病息災・厄除け安産祈願。8月の第1日曜日に祭礼を行っている



桜塚 (高鈴3)

日立工場の工場長であった高尾善三郎が桜に対する業績を忘れぬように記念碑を建立



山野邊家墓所

(高鈴1)



楠魂碑 (高鈴1)

平沢中学校背後の丘陵東平山に、「楠魂」と刻まれた碑が建てられています



旧平沢寮脇石仏群

(高鈴1)



平沢中前石仏群

(高鈴1)



助川下町弁財社

(助川1)



殿畑不動尊堂

(神峰1)



日立市指定保存緑地第1号 (助川3)

大聖寺墓地内に約4本、計1本の巨樹がある



導善地藏尊堂 (助川1)

幕末の水戸藩の争乱大聖寺焼失跡寺となる



上町地藏尊堂 (助川2)

上町・中町・下町の3町内の安産子育ての地藏として信仰されている



山根馬頭観音

(助川3)